

Epson Rangefinder Digital Camera R-D1s



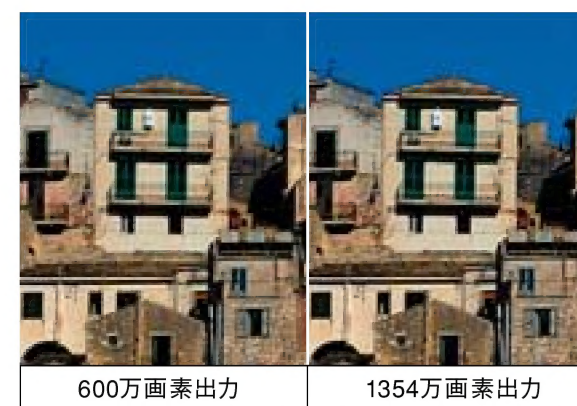
後継機ではない。
完成形である。





磨きかけたのは、写真へのこだわり。

世界初のレンジファインダー・デジタルカメラとして多くのカメラファンから賞賛された『R-D1』。そのマニュアル操作による想像力への刺激とアナログ的な精密機械としての魅力をそのままに、新たな機能を加えて登場したのが『R-D1s』です。『写真を撮影し自らの手でイメージを完成させプリントする』。写真の醍醐味ともいえるこれらのプロセスを楽しんでいただくために数々の新たな機能と改良を加えました。『写真として大切な要素とは何か?』を追求した結果、デジタルの世界にアナログ的な曖昧さを残す事で、より高い階調性と精細感を実現。さらには、プリント、そして写真を知り尽くしたエプソンならではの高画質画像生成技術『Epson Print Image Control Technology』を、RAW現像アプリケーション「EPSON Photolier（エプソン・フォトリエ）」に搭載することにより、大判プリントにも耐えうる高画質画像生成を可能にしました。ユーザーから要望が多かった『クイックビュー』や『RAW/JPEG同時記録』による操作性も向上し、撮影者の思考を止める事なく、作品作りへ専念するための改良も行いました。ブラッシュアップされた『R-D1s』は、速写性が要求されるスナップ撮影はもちろん、じっくりと腰を据えて撮影する風景写真まで幅広い被写体を捉える事が可能です。カメラを知り尽くした写真愛好家、はじめてレンジファインダーカメラに触れる人たちにも充分満足いただけることでしょう。『一枚の写真へのこだわりを大切にしたい』。写真という表現手法を真剣に考え、よりクオリティの高い作品を捉えるために登場した『R-D1s』。レンジファインダー・デジタルカメラの一つの完成形として、あなたの手元にお届けします。



美しさの常識を根本から考え直した。

写真の持つ精細感や解像感は、単に画素を増やすだけでは解決できません。もっとも重要な要素の一つは『コントラスト』であることを突き止めました。特に大判プリントの場合、コントラスト感や輪郭部のエッジ感が増すほど精細さと解像感が同時に高まります。これを実現したのが、RAW現像アプリケーションに新たに搭載された高画質画像生成技術『Epson Print Image Control Technology』です。一般的な拡大技術やシャープネス処理とは違い、コントラストの強弱を与えつつ、自然なエッジ感を残した1354万画素相当の画素補間出力を可能にしました。エプソン独自の画像処理アルゴリズムにより大判プリントに最適化した画像を得られます。



豊かな階調が、新たな美しさを生み出す。

『アナログプリントの持つ階調性を再現したい』。一般的なデジタルプリントでは、各色8bitの階調しか再現できないと考えられています。「銀塩プリントのように、無限に近い階調を表現するためにはどうすればいいか」私たちはこの問題に対してさまざまな研究を重ねてきました。その結果、フィルムの粒子に相当する細かいノイズを残すことで、より階調の幅が豊かになることを突き止めました。これにより、カラープリントでももちろんのこと、モノクロプリントでも銀塩プリントに匹敵する階調性の高い画像を生成することに成功しました。プリントを知り尽くしたエプソンならではのこの技術は、デジタルの再現性を可能な限り引き出します。







こだわり抜いた精密機器としての魅力。



三角測量を応用した測距システムであるレンジファインダー部は、有効基線長38.2mmを確保し高精度なフォーカシングを実現。ファインダーで見る被写体の大きさが肉眼で見たときと変わらない「完全等倍ファインダー」を採用。両目を開けて覗いていても違和感が無く、広い視野の中から被写体を切り取ることが可能です。肉眼でその動きを察知しファインダー内で捉える。周囲の状況を的確に判断しながら撮影できる醍醐味はレンジファインダーカメラならではの魅力。視野枠は28mm、35mm、50mmの3種類を内蔵。レンズに合わせて切り替えて使用するほか、その他の焦点距離についてはアクセサリースューに外付けファインダーを取り付けることで使用可能です。



レンズが変われば表現も変わる。R-D1sにはカールツァイスやフォクトレンダーに代表される最新のレンズはもちろんのこと、新旧200本近い豊富な種類のレンズが使用可能なMマウント互換の『エプソンEMマウント』を採用しています。誰もが認める銘玉はもちろん、癖玉と呼ばれる個性豊かで魅力的なレンズもR-D1sで楽しむことが可能です。一つ一つ個性の違うレンズ達を被写体やその日の気分によって使い分ける。一本のクラシックレンズをとことん使い込む。撮影センスだけでなくレンズ選びのセンスまでも問われるこのカメラは、長い歴史を持つ写真文化で生まれ育った貴重な財産を後世に伝えるだけでなく、新たな表現の世界を創造するきっかけとなることでしょう。



アナログカメラの良さを残しつつ快適な撮影を行うことができるように、あえてシャッターチャージのための巻き上げレバーを採用。それもまた、自分に合ったテンポでリズミカルな撮影を可能にするR-D1sのこだわりの一つです。また、レンジファインダーカメラの魅力である速写性を活かすため、完全なマニュアル操作による露出決定の他に、1/3ステップ刻みで±2EVの露出補正が可能な絞り優先自動露出機構も採用。ISO感度設定機能とともにシャッター速度ダイヤルにまとめ、撮影時のスムーズな操作性を実現しました。AE、マニュアル露出、撮影感度をシチュエーションに合わせて自由に使い分けることで、撮影者の意図を忠実に反映させることができます。



レンジファインダーカメラならではのアナログ的な感覚を大切にするため、機械式クロノグラフを彷彿させる4針式のインジケータを採用。それぞれが、撮影可能枚数、記録モード、ホワイトバランス、電池残量を表示します。電源を入れたその時から4つの針が動き出すそのシーンは撮影者の心をくすぐると同時に、視認性もよく、一瞬でカメラの状態を把握することが可能です。セイコーエプソンが時計で培ってきた技術を贅沢に投入した精巧感溢れるアナログ式インジケータは、エプソンがR-D1sに込めた、こだわりの結晶。他のデジタルカメラでは感じるこのできない、精密機械としての魅力と暖かみ、さらには所有する喜びがそこにあります。

操作性と視認性を確保するため、明るさを8段階に調整できるLEDバックライト方式の2.0型23.5万画素低温ポリシリコンTFTカラー液晶を採用しました。屋外でも見やすく確実なモニタリングを可能にしつつも、バッテリーの性能を活かす低消費電力を実現。直感的に使用できるインターフェイスにより、素早いセッティングを可能にします。液晶パネルの保護とデザイン性を考慮し、液晶パネルを収納型とすることで、一見するとデジタルカメラとはわからなくなる驚きを体験できる遊び心も加えました。収納時には往年のASA/DIN換算表をイメージさせる、レンズの焦点距離換算表を配置。レンジファインダーカメラらしい実用性とデザイン性の融合が、そこにあります。



往年のマニュアルカメラを彷彿させる巻き戻しノブ風のデザインを採用したJOGダイヤルはカメラとしての魅力を最大限に感じさせます。通常のポジションの他に、一段引き上げることで別の機能として動作するこのダイヤルは、滑らかで心地よいクリック感で高い操作性を実現。また、大型ストロボやコード式のフラッシュユニットを取り付けることが可能なシンクローミナルも標準で装備。ホットシュー付きのアクセサリースューも備わっており、外部調光式のコンパクトなストロボを取り付けることも可能です。最新のストロボユニットはもちろん、クラシカルなフラッシュユニットを取り付けて使用しても違和感の無いデザインを持つR-D1sに必須の機構といえます。



大切な画像を記録するストレージには、小型、大容量、高速記録が可能で扱いやすいSDメモリーカードを採用。大容量のストレージに対応し、新たに搭載された機能のRAW/JPEG同時記録時でも撮影枚数を気にせず撮影に専念することができます。メモリーカードスロットのカバーはワンアクションで開くことが可能。カードの交換も素早く行うことができるため、大切なシャッターチャンスを逃す事はありません。また、閉じたときはボディ全体のバランスを崩すこともなく、一体感のある美しいデザインになっています。フィルムカメラに似せたヒンジはR-D1sのちょっとした遊び心の一つ。このような細部のデザインにも気を配ることを忘れていません。



大切なカメラを衝撃から守るオプションのカメラケース(型番:RD1SC1)は、取り付けただけでも撮影が可能な速写タイプを採用。ボディを守るだけでなく、重要なパーツの一つである液晶モニターも保護することができます。また、SDメモリーカードの取り出しや液晶パネルの回転も可能になるなど、細部の操作性にもこだわっています。素材には高級感溢れる本革を使用し、R-D1sの持つ独特の雰囲気や損なう事のない調和のとれたデザインと、確かなプロテクション性能でボディをスタイリッシュに保護します。こだわりのアクセサリはR-D1sをより一層魅力的なカメラへと変身させ、撮影ライフをより楽しいものにすることができます。



本革カメラケース(型番:RD1SC1):オープンブライス

創作意欲をかきたてる、先進のデジタル技術を投入。



高画質デジタルカメラの画像処理には、撮像素子で捕らえた像のアナログ信号を忠実に読み込みデジタル化すると同時に、画面表示やプリント時の色調や階調の再現性までもが重視されます。それらのプロセスを総合的に処理するために、プリンタ/スキャナ開発技術で培ったノウハウを投入して完成させたのが、エプソンの画像処理技術の集大成である「EDiART (EPSON Digital Image ARTist)」です。CCDからの信号を画像に変換するための入力プロセスとして、R-D1sの心臓部に搭載しました。プリントを知りつくし、クオリティを大切にするエプソンだからこそ創り出せた「EDiART」。最新のレンズはもちろんのこと、クラシックレンズの魅力をモニタだけでなくプリント時にも最大限に引き出します。



RAW現像アプリケーションソフト「EPSON Photolier(エプソン・フォトリエ)」を標準で付属。作品創作のための高画質画像生成技術「Epson Print Image Control technology」を新たに搭載し、コントラストの強弱を与えながら1354万画素相当の画素補間出力を可能にしました。そして忠実な色再現と階調表現を可能にする「三次元色変換テーブル」による、独自の画像処理を行うことで、RAW現像時の画質劣化を最小限に保ったまま、最適な作品を得るための各種レタッチを可能にしました。これにより新旧多数のレンズの魅力を最大限に引き出します。効率的な作業のためのバッチ処理にも対応。設定したパラメータは保存/読み込みが可能。常に同じ条件下での現像ができることから、安定した画像再現が実現します。



ワンランク上の高品質なプリントを要求されるR-D1sの要とも言えるイメージセンサには、1画素7.8 μ m角の大型の有効画素数6.1メガピクセル原色フィルターAPS-CサイズCCDイメージセンサを採用。暗部から高輝度までをローノイズで記録する高ダイナミックレンジを有し、歴史的な過去の銘玉から最新のレンズまで、個々のレンズの持つ独特な味わいや癖を損なうことなく、捉えた画像を忠実に記録します。さらに、バックフォーカスの短いレンジファインダーカメラ用レンズの特徴を意識したR-D1sならではのCCD周辺部の光学設計により、画像の周辺まで安定した画像の記録を可能にしました。さらに、CCDの発熱を可能な限り抑えるために大型の放熱板を配置することで、低ノイズの美しい画像を得ることができます。



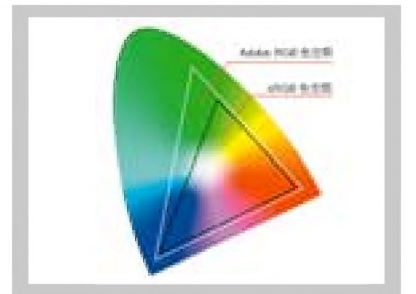
R-D1sには、ポジフィルムのようにシビアな露出が必要ながらも手軽に扱えるJPEG形式と、ネガフィルムのように、後処理に時間をかけて自分がイメージした写真作品を作り込んでいく非圧縮・12bitのRAW形式の2つの記録形式が用意されています。これらは用途に応じて素早く切り替えることが可能です。また、新たにRAWとJPEG(高解像度モード)の2つの形式を同時記録するモードも用意しました。フィルム設定での再現を素早くパソコンで確認できるJPEGデータを画面に表示させ、それを参考にRAWデータを現像することで、高画質を維持したまま自分が納得できる作品を仕上げることもできます。もちろんJPEG、RAWのみの撮影も可能。ユーザーの好みに合わせて自由に使い分けができます。

エプソン推奨の標準設定の他に、ユーザー自身が自由に撮影パラメータを設定することが可能です。また、標準設定の他にも撮影するシーンに合わせた3つのフィルム設定モードを用意しました。フィルム1には人物の肌を柔らかく表現する人物モードを設定。フィルム2には鮮やかに表現するための風景モード。そしてフィルム3には夜景モードが設定され、ノイズリダクション処理によってノイズの少ないきれいな表現を可能にします。さらに「エッジ強調」「彩度」「色合い」「コントラスト」「ノイズ低減」の5つのパラメータを自在に操り、ユーザーの好みに合ったフィルムも再現できます。また、豊かな階調性を活かしたモノクロ撮影モードも搭載。フィルムを自由自在に操る感覚で、状況に合わせた撮影を行うことができます。



風景モード使用時(右半分)

APS-CサイズのCCDイメージセンサと、EDiARTが作り出す高ダイナミックレンジと豊かな階調性を活かすべく、多くのコンパクトデジタルカメラで採用されているsRGBの色域に加え、幅広いカラースペースを持つAdobe RGBにも新たに対応。より忠実な色再現を可能にします。また、これによりプリントイメージにおいても色再現性が大幅に増し、ユーザーはさらに磨きのかかった画像を手にすることができます。エプソンのAdobe RGBにも対応したプリンタを使用することで、撮影時のイメージに近い色味でのプリントを実現しました。プロの世界で標準的に使用されているこのカラースペースを利用することで、より一層、作品性の高いイメージを得ることが可能に。エプソンの写真に対するこだわりを確かな技術で再現します。



画像にはある程度ノイズが残っているほうが、印刷時の階調性が高まります。しかし、極端なノイズやデジタルカメラならではのノイズはやはり気になるのも当然です。そこで、極暗部の暗電流ノイズや高感度撮影時特有のノイズ、また長時間露光時特有の長時間露光ノイズなど、デジタル特有のノイズを抑え込むことに、エプソンは徹底的にこだわりました。発生するノイズ成分を精密に分析し、自然な表現のまま低ノイズ化することでISO1600での高感度撮影の実用性を高めました。さらに「長時間露光ノイズ低減モード」を搭載し、露光時間に合わせたノイズコントロールも可能にしました。エプソンの先進のデジタル技術は、基本的な性能に徹底的にこだわりながらノイズとも向き合う。それもR-D1sの魅力の一つです。




画像再生時の拡大表示も16倍まで拡大が可能になり、より緻密なピントチェックを行えます。この拡大機能はJPEG、RAWの両データに対応し、JOGダイヤルでスムーズな操作を実現しました。また「撮影データを素早く再生したい」という要望にも応えて、クイックビューモードも搭載。表示時間は3秒、10秒、OFFの3つのモードから選ぶことが可能です。その他、CCDの経年的な劣化による輝点画素の発生、いわゆる「画素欠損」をユーザー自身の手で修正できるようになりました。難しい操作を必要とせず、画面の指示に従って操作するだけで、素早く輝点画素の補正をおこなうことが可能です。ユーザーの立場になって考える物作りを目指し、末永くR-D1sを使ってもらいたい。エプソンからの願いが込められた機能の一つです。




拡大表示(右半分)



View Finder 12mm D



View Finder 15mm D




この製品はR-D1s (APS-Cフォーマットサイズ) に使用するファインダーです。お使いになられるレンズと同じ焦点距離のファインダーを使用することで、実際のカメラに写り込める範囲がこのファインダーで確認できます。※35mm判カメラでの使用は画角がいままでの2/3に狭くなります。

ビューファインダーはコシナ社製となります。お求めは全国の有名カメラ店、量販店で。製品のお問合わせは株式会社コシナ カスタマーサービスへ。


株式会社コシナ カスタマーサービス
〒383-8555 長野県中野市吉岡1081 TEL:0269-22-5106
〒383-0021 長野県中野市西2-1-1 TEL:0269-26-2465

□ 受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日は除く) <http://www.cosina.co.jp>

View Finder 21mm D



View Finder 25mm D



※このカタログに記載の価格はメーカー希望小売価格であり、実際の価格は各販売店でご確認ください。



エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

エプソンホームページ <http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報、ドライバ類の提供、サポート案内などのさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット
FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しています。
ぜひご利用ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

○エプソン購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。
製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

KDDI ダイヤル **ダイレクト** 050-3155-8100 [受付時間] 9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

*上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。上記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8444までおかけ直してください。

○スクール(エプソンデジタルカレッジ)講習会のご案内

東京(03)5321-9738 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

大阪(06)6205-2734 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

○ショールーム(エプソンスクエア) 東京地区:新宿 大阪地区:御堂筋/月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

電話のかけ間違いが増えておりますので、番号をよくお確かめの上おかけください。

○お求め、ご相談は信用とサービスの行き届いた当店へ。